

岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL.101
2024.9

TOPICS

1

令和6年度秋季学位記授与式を挙



本学は9月25日、令和6年度秋季学位記授与式を本学創立五十周年記念館で行い、学部生・大学院生ら計179人が思い出深いキャンパスを巣立ちました。

式では那須保友学長が学部・研究科などの総代3人に学位記を授与しました。また、学業及び人物の優れた学生に授与する「岡山大学黒正賞」を1人が受賞しました。

那須学長は英語で式辞を述べ、「FUEKI-RYUKO(不易流行)」と「OKADAI-LOVE(岡大愛)」の2つの言葉をテイクホームメッセージとして紹介。「岡大愛を抱く皆さんの未来が、ご活躍、ご健康、そしてご多幸に溢れることを祈っています」とメッセージを送りました。

卒業生・修了生を代表して、大学院保健学研究科の仲光勇輝さんが「岡山大学でのかけがえのない出会いに、深く感謝しています」と、答辞を述べました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13516.html



TOPICS

2

岡山大学「大学院修学支援制度(2024年後期)」認定式を挙

本学は8月28日、本年度から実施する岡山大学「大学院修学支援制度(2024年後期)」認定式を、本学津島キャンパスの本部棟で挙りました。

本制度は、本学の長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」実現のため、大学職員の高度化を図るひとつの手段として、本学の大学職員(事務職員、技術職員、図書職員など)を対象に、本学大学院を対象に修士と博士の学位取得を支援するものです。

本年度後期は、総合技術部に所属する教育研究系技術職員を対象として、既入学者も含めて募集を行い、申請のあった中から、学長を審査主査とする、理事、副学長らの選考会の審査を経て、同部教育支援技術課の朝倉真実技術専門職員と同部医学系技術課の小林智瑛技術専門職員の2人が合格となりました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13518.html



Pick up!

2024年度第76回西日本医科学生総合体育大会で岡山大学が総合優勝!



8月5～18日に、第76回西日本医科学生総合体育大会(通称:西医体)が開催され、各競技の成績の集計により、岡山大学が総合優勝を飾りました。本学の総合優勝は、2005年度第57回大会以来、19年ぶりです。

西医体は、西日本(富山県富山市・岐阜県岐阜市・愛知県長久手市・静岡県浜松市以西)に所在するすべての大学医学部が参加する医学生のスポーツ大会です。医学部の運動部にとって、西医体は最も重要で、かつ由緒ある大会とされています。

今年は川崎医科大学を主管大学として、硬式テニス、ソフトテニス、サッカー、準硬式野球、弓道、陸上、剣道等20種類の競技で試合がありました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13471.html



TOPICS

3

グッドジョブセンターが学長・理事との懇談会を開催

グッドジョブセンターは9月12日、学長・理事との懇談会を同センター事務所で開催しました。懇談会には、那須保友学長をはじめ三村由香里理事(企画・評価・総務担当)、袖山禎之理事(財務・施設担当)・事務総長、狩野光伸副理事(SDGs・ダイバーシティ&インクルージョン担当)およびセンター職員ら62人が参加しました。

懇談では、那須学長から感謝が述べられ「今日は皆さんの話が聞けることを楽しみにしています」とあいさつがありました。続いて、各班のサブリーダーが、それぞれの班について紹介した後、メンバーの代表5人とグッドジョブセンターから各部署に異動して活躍している2人がそれぞれ、自分の趣味のことや、業務のやりがい、今後の目標などについて発表しました。執行部と直接対話のできる貴重な機会となりました。

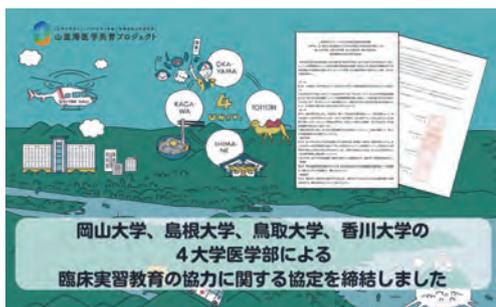


参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13484.html

TOPICS

4

岡山大学、島根大学、香川大学、鳥取大学の4大学医学部が臨床実習教育の協力に関する協定を締結



岡山大学、島根大学、香川大学、鳥取大学の4大学は、9月4日、地域医療の課題解決に貢献できる医師を育成するため、臨床実習教育の協力に関する協定を締結しました。

本協定は、文部科学省のポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業「多様な山・里・海を巡り個別最適に学ぶ『多地域共創型』医学教育拠点の構築」に基づき締結しました。4大学がそれぞれの強みを活かし連携することで、多様な地域医療ニーズに対応できる医師の育成を目指します。

本協定により、学生は自身の在籍大学以外の大学とその関連病院で実習を行う機会を得ることができます。実習を通して、都市部の病院から離島医療まで、多様な医療現場を経験することで、それぞれの地域特性に応じた医療を学ぶことができます。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13492.html

PRESS
RELEASE塩ストレスが植物の生育不良を引き起こす仕組み
-2つのカリウムイオン輸送体が塩ストレスによる根の成長阻害に関与する-

大学院環境生命科学研究科(農)博士後期課程のHiya Hafsa Jahan大学院生(国費留学生)、同大学学術研究院環境生命自然科学学域(農)の宗正晋太郎准教授、村田芳行教授らの研究グループは、塩ストレスが植物の生育阻害を引き起こす原因の一端を明らかにしました。

塩害は、世界中で農作物の生産に悪影響を及ぼしており、塩害に強い作物品種の開発が望まれています。しかし、そのためには植物の持つ塩ストレス応答機構を明らかにする必要があります。本研究では、塩ストレス下で起こる根の生育阻害が、特徴的な活性を持つカリウムイオンチャネル(カリウムイオンの輸送体)によって引き起こされることを明らかにしました。今後、カリウムイオンチャネルに注目した新たな耐塩性作物の生産技術の開発につながる事が期待されます。

本研究成果は8月2日、国際科学誌「*Journal of Plant Physiology*」にオンライン掲載されました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1282.html

